



オリジナルブランドHEIKOの歴史や新商品の包装紙材・D&M社の花器を展開(株)シモジマ

2020年に創業1ランドであるヘイコ00周年を迎える包装の歴史を紹介。ヘイコ用品等卸(株)シモジマ(平光)マークは商標「Museum of HEIKO」に真心を込めて売り(ヘイコ)をコンセ出し、世界の隅々までプットに、オリジナルなどらかに光り、行き

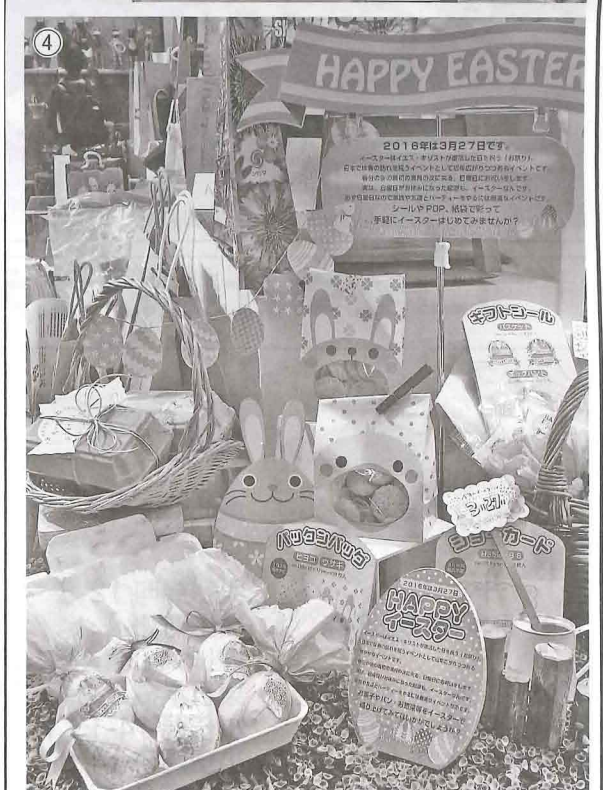


また、立体感・奥行きのある表現・多色刷りフラワーベイス&プラが可能な新商品のフレントリーのトップブランド「D&M」社の花器2右や、ライナー紙を、新製品を中心に展使った環境に優しい紙開。写真5右2つは和袋(写真2左)も紹介。洋問わずどんな空間で「母の日」「父の日」にも存在感を放つスプリありがとうのことばとット、写真6は復刻版共に添えるプチギフトのフラワーモチーフ。

渡ることを意味し、同社の命が通う確かな品質の証となっている。ブリスには1964年の東京オリンピックの紙袋をはじめ、歴代の代表的なヘイコの商品が展示され、来場者から「この紙袋見たことある」と懐かしがる声も聞かれた(写真1)。

また、立体感・奥行きのある表現・多色刷りフラワーベイス&プラが可能な新商品のフレントリーのトップブランド「D&M」社の花器2右や、ライナー紙を、新製品を中心に展使った環境に優しい紙開。写真5右2つは和袋(写真2左)も紹介。洋問わずどんな空間で「母の日」「父の日」にも存在感を放つスプリありがとうのことばとット、写真6は復刻版共に添えるプチギフトのフラワーモチーフ。

Gift Show Report



問い合わせ：(株)シモジマ03・3864・0061